

月・日	入院日			退院日
	月 日	生検術前	生検術後	月 日
治療・処置	 <p>入院</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院案内、身長・体重測定、検温。 蓄尿の説明。 検査についてのオリエンテーション。 必要物品の確認をします。(バスタオル、T字帯、平型オムツ) 	 <ul style="list-style-type: none"> 術衣に着替えます。(術衣はこちらで準備します)。 血栓予防靴下を履きます。 入れ歯、指輪、眼鏡等はすべて取り外します。 歩いて手術室まで向かいます。 麻酔科医師から説明があります。 	 <ul style="list-style-type: none"> 寝たまま病室に戻ります。 酸素吸入をする場合があります。 	 <p>退院</p> <ul style="list-style-type: none"> 次回の外来日を確認して下さい。 退院処方箋で抗生物質の内服薬をお渡しします。 入院費の計算は9時30分頃できます。 退院は10時が目安です。 退院処方箋の抗生物質は主治医の指示に従って飲み始めてください。退院時に説明します。
点滴			 <p>点滴と抗生剤があります。</p>	 <p>退院前に抗生剤があります。</p>
食事	 <p>検査が終わるまで、 飲水・食事は出来ません。</p>	 <p>飲水・食事は出来ません。</p>	<p>積極的に飲水をしましょう。 夕から食事が始まります。 持参薬が再開となります。</p>	
活動・安静度	 <p>制限はありません。</p>		<p>検査後2時間はベッド上安静です。 排泄は尿器・便器を使用します。 2時間経過後、看護師と一緒に歩きます。 着替えをお手伝いします。</p>	
注意点	 <ul style="list-style-type: none"> 薬を服用している方は知らせてください。 便秘が続いている場合は看護師にお知らせください。 	 <ul style="list-style-type: none"> 分からないこと、聞きたいことがありましたら遠慮せずにおっしゃって下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 畜尿を始めます。 2～3日 血尿が出る場合があります。 便に血液が混じることがあります。血便が出たら流さずナースコールを押してください。 熱が出る場合があります。 尿が出にくい場合は管をいれて導尿することがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> 排尿時、血尿がないか、血の塊が混じっていないかを観察して下さい。 何か気になることがありましたら外来受診をしてください。
看護目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活や前立腺生検術について理解でき、不安や心配が軽減される。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦痛時、速やかに対応を受ける事が出来、苦痛が軽減される。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向け不安なく過ごすことができる。 肛門からの出血がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活に不安がない。 緊急時の連絡先を理解している。

※このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります